

人復情第58号
令和6年5月31日

総務大臣 松本 剛明 殿

人吉市長
松岡 隼人

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日：令和3年10月21日
- (2) サービス開始日：令和3年10月21日

2. 目標達成状況

指 標	目 標 (目標年度)	実績値			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
wifi 設置数	2世帯 (令和3年度)	1世帯	1世帯	1世帯	—世帯
無線局を利用した 農地管理活用世帯数	1世帯 (令和3年度)	0世帯	0世帯	0世帯	—世帯

(参考)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
8回線	1回線	1回線	1回線	—回線

3. 目標達成に向けて実施した取組

設置地域の住民にインターネット利活用の説明を行い、プロバイダ（人吉光ブロードバンドサービス）を案内した。

4. 評価

- ・wifi 設置数：設置地域の住民にインターネット利活用の説明を行い、プロバイダ（人吉光ブロードバンドサービス）の申込を案内したが、wifi 設置数の実績値は1世帯となった。なお、同世帯の方は保護司の活動をされており、現在、高校生1名も在宅学習用などでインターネットを利用しており、子どもが安心して学び生活できる環境を整えることができた。また、当初、別棟の世帯（父母）の利用を想定していたが、現在のところ、1世帯分の利用で目的を果たしている。
- ・無線局を利用した農地管理活用世帯数：牛舎等へのwifi 設置はできていないため、実績値は0世帯となったが、家に設置したwifi を利用し、「牛の個体識別情報検索サービス（独立行政法人家畜改良センター）」で登録などの手続を行うことができるようになった（従前は、スマートフォンがつながる通信エリアまで下っていき、スマートフォンから行っていた。）。
- ・利用回線数：利用回線数の実績値は、横ばいであるものの、wifi 設置数や農地管理活用世帯数を増加させれば、今後は利用率の上昇が見込めると考えている。

5. 課題への対応策

- ・wifi 設置数：引き続き設置地域の住民にインターネット利活用の説明や個別案内を行うなどwifi 設置数の増加を図っていきたい。
- ・無線局を利用した農地管理活用世帯数：牛舎へwifi を設置することで、牛乳集配事業者が牛乳の量などの伝票をその場で端末に入力し、発行することができ（現状は手書きの上、通信エリアで端末に入力）、酪農事業者もその日のうちに伝票を受け取ることができるようになることや、通信網を牧場まで広げることで、複数人で牛の管理を行う際にスマートフォンを利用できるようになり便利になることが見込まれるとのことから、市としては、コスト面等の課題に配慮しつつ、整備を促していきたい。
- ・利用回線数：引き続き設置地域の住民にインターネット利活用の説明や個別案内を行うなど、wifi 利用促進及び利用回線数の増加を図っていきたい。